



# みずどう

確かな学力、豊かな心、健やかな身体のバランスのとれた子どもの育成をめざす

令和4年8・9月号  
尼崎市立水堂小学校  
尼崎市立水堂町1丁目32-8  
TEL(06)6437-3804  
<http://www.ama-net.ed.jp/school/E30/index.html>

## 魔法の手

小嶋 千花

正門を入れてすぐ目に入るのがひまわり。夏休み前にはまだまだ背が低かったひまわりが、夏休みの間にぐんぐん大きくなりました。立派に育ったひまわり、校務員さんが毎日丁寧に手入れをして下さったおかげです。この8月の終わり、重そうに頭を垂れています。種の成長を待つばかりです。

夏休みに入り、あっという間にコロナの感染者が増え、今なお先が見えない状況です。我が家も家人が罹患し、家の中で隔離生活を行いました。大人であってもいろいろと大変なことがあるのに、これが子どもだったら、ましてや兄弟で何人も続くとなると、保護者の方の負担の大きさに気が遠くなりそうです。この夏休み、ゆっくり過ごしていただくことができたでしょうか。今後も予断を許さない状況が続きそうです。学校でも引き続き感染対策を行ってまいります。今後ともご協力をお願いいたします。

先日、新聞にこんな投書が載っていました。小学生の息子が急な発熱で救急搬送され、コロナ陽性が判明。鎮痛剤を病院で打ってもらったものの、激しい頭痛と40度近い発熱で、ポロポロと涙をこぼす。体をさすってやることしかできない。しかし、この母の手が魔法の手。不思議と体をさすってやるだけで、落ちつき、ずっと眠りについた。子どもにとっては、その手がどんな薬より大事な手、といった内容でした。私自身、お腹が痛いと言えば、母親にさすってもらったことを思い出します。不思議なもので、さすってもらっただけなのに、なんだか痛みが治まった気がしました。娘にも「ちょっとここ、さわって」と言われ、おでこに手をあてていると、すーっと寝たことを思い出します。私の手も魔法の手だったのかな…？

今日から2学期が始まります。楽しかった夏休みが終わり、登校することをしんどく思うお子さん、頑張って登校していても、生活のリズムを取り戻すことが難しく、毎日がしんどくなるお子さんも出てくるかもしれません。そんな時には、ぜひ魔法の手を使ってみて下さい。少し触れる、たったそれだけで、頑張ろうと思えるお子さんがいるに違いありません。お家の方の手には負けるかもしれませんが、私達も、私達の魔法の手で子ども達に力を届けます。慌ただしい毎日が始まりますが、子ども達に寄り添いながら、ともに進んでいきたいと思えます。

日中は暑いものの、朝晩は涼しく思える日も増えてきました。くれぐれも体調を崩されませんように…

